

作品募集！ 「港の風景」写真コンテスト2021

港は工業製品、エネルギー、食料等の貿易・輸送を支え、多くの工場、倉庫等が立地し、日本の経済を支えています。また都市の臨海部に広がる港湾地帯は津波や高潮などから都市を守っています。

そのような、貿易・産業を支える港の力強さ、自然災害に対する防災、港湾・海岸の美しい自然や歴史、港での観光やレクリエーションなど、港湾や海岸の迫力のある姿、生き生きとした姿、美しさ、風情等を見出し、その良さを人々に伝えることができる作品を募集します。

このコンテストは「海の日」の行事の一環として開催するものです。

応募先

〒107-0052
東京都港区赤坂3-3-5 住友生命山王ビル8F
日本港湾協会写真コンテスト事務局
TEL：03(5549)9575

受付期間

2021年7月1日～9月30日（当日必着）

応募の注意

- ①応募写真はプリントしてください。データの改変は不可。サイズはワイド六切からワイド四切、またはA4判まで。
- ②肖像権などの第三者の権利を侵害しないようにしてください。
- ③応募写真の裏側には必要事項を記入した応募票を添付してください。特に、撮影場所（港湾・海岸名）は必ず記入してください。
- ④応募は一人3点以内。組写真は4枚以内を1組とし、テープでつないで下さい。
- ⑤応募作品は2020年10月以降に撮影したもので、未発表で他に応募していないものに限りです。
- ⑥入賞作品の著作権は主催者に帰属します。また入賞者には入賞フィルム原版（電子データの場合はCD-R）を事務局に提出していただきます。提出されない場合は入賞を取り消すことがあります。
- ⑦応募作品はいかなる理由でも返却しませんのでご了承下さい。
- ⑧入賞作品は、情報誌への掲載、展示会等、港湾・海岸への関心や理解を高めることに利用します。
- ⑨応募作品は国内の港湾・海岸に限ります。
- ⑩作品の内容を勘案して応募者の部門申請を事務局で変更する場合があります。
- ⑪入賞作品は、目的に沿って画題氏名が公開されますことをご了承願います。

審査・発表

2021年10月下旬に（公社）日本港湾協会及び港湾海岸防災協議会HPで入賞作品を発表します。情報誌『港湾』及び『波となぎさ』の誌上でも発表します。

- 主催（公社）日本港湾協会、港湾海岸防災協議会
- 後援 国土交通省
- 協賛（一社）日本旅客船協会、（一社）ウォーターフロント協会
（一社）日本外航客船協会、（一社）日本マリーナ・ビーチ協会
（一財）みなと総合研究財団、（一財）港湾空港総合技術センター
富士フィルムイメージングシステムズ（株）

〈個人情報の保護について〉

ご応募頂いた皆様のご個人情報に関しては、関係法令を順守するとともに、当コンテストの目的で使用する以外での使用は致しません。入選者は、目的に沿って画題及び氏名が公開されますことをご了承願います。

テーマ部門

以下①～④からテーマを選び、応募してください。

- ① **みなとの活動**
岸壁・防波堤などの港湾の施設、出入港・荷役等の港湾活動、みなど働く人々など
- ② **防災**
厳しい自然・災害から人命・資産を守る港湾・海岸の防災施設
- ③ **賑わい**
港や海岸に集う人々（イベント・マリーナ・旅客ターミナル・レジャー・スポーツなど）
- ④ **自然・歴史**
歴史的風景（石積み、倉庫、運河、砲台など）及び自然（干潟、海岸林、海、砂浜など）

賞

- 国土交通大臣賞（最優秀賞）… 1点・副賞（10万円）
- 国土交通省港湾局長賞…………… 1点・副賞（5万円）
- （公社）日本港湾協会会長賞…………… 1点・副賞（3万円）
- 港湾海岸防災協議会会長賞…………… 1点・副賞（3万円）
- テーマ部門賞…………… 各テーマ部門1点・副賞（2万円）
- 優秀賞…………… 5点程度・副賞（1万円）
- 入選…………… 30点程度・副賞（5千円分の図書カード）

※副賞は、（公社）日本港湾協会から贈呈されます。
※副賞が5万円以上の場合、源泉徴収の対象となります。
※お支払い金額は記載金額より源泉徴収後の金額となります。

キトリ線

「港の風景」写真コンテスト2021 応募票

フリガナ				
画題				
テーマ部門 (○で囲む)	①	②	③	④
撮影者	フリガナ			
	氏名			
	住所	〒		
	電話			
撮影	E-mail			
	場所	都道府県：	市町村：	
	港名 海岸名			
	年月日	年	月	日

どこでこのコンテストをお知りになりましたか？

雑誌・店頭・ホームページ・その他（ ）

*応募票は、自作又はコピーをご利用になられても結構です。